



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2024年1月30日

上場会社名 東邦金属株式会社 上場取引所 東
コード番号 5781 URL <https://www.tohokinzoku.co.jp>
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)小樋 誠二
問合せ先責任者 (役職名)総務部部长 (氏名)西崎 友彦 (TEL)06(6202)3376
四半期報告書提出予定日 2024年2月13日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	3,575	0.2	108	△36.3	133	△29.8	106	△44.7
2023年3月期第3四半期	3,567	△30.7	170	△72.9	189	△70.9	192	△64.3

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	45.99	—
2023年3月期第3四半期	83.09	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	6,360	3,666	57.6
2023年3月期	6,185	3,397	54.9

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 3,666百万円 2023年3月期 3,397百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	—	—	0.00	0.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,000	2.6	150	△40.7	170	△39.8	10	△96.7	4.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	2,338,001株	2023年3月期	2,338,001株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	19,911株	2023年3月期	19,727株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	2,318,175株	2023年3月期3Q	2,318,354株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間(2023年4月1日～2023年12月31日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類変更を契機として社会経済活動の正常化がより一層進んだことから、個人消費や設備投資等に持ち直しの動きがみられ、景気が緩やかに回復しております。

しかしながら、ロシア・ウクライナ情勢の長期化、中東情勢の悪化、内外金利差拡大に伴う円安進行等により物価高が継続していることから、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

海外においては、中国における不動産市場の低迷、欧米における物価高に対応する金融引き締め継続等により景気後退懸念が高まっております。

このような状況下、当社は安定した利益の確保を最重要課題に掲げ、原材料価格等の高騰に伴う販売価格への転嫁、原材料の安定調達及び材料歩留改善、生産性改善、購入価格低減、固定費削減等の原価低減活動に注力いたしました。

売上高は、光通信用タングステン合金の急激な落ち込みにより焼成品が減少したものの、超硬合金が増加したことにより、前年比0.2%増の3,575百万円(前年同四半期 3,567百万円)となりました。

損益面は、原材料、エネルギー価格等の上昇に対応した販売価格の改定が進んだものの、労務費、経費等の固定費が増加したことにより、営業利益は108百万円(前年同四半期 170百万円)となりました。

営業外収益は受取利息及び配当金等により35百万円となり、営業外費用は支払利息等により10百万円となりました。

結果、経常利益は133百万円(前年同四半期 189百万円)、四半期純利益は106百万円(前年同四半期 192百万円)となりました。

セグメント区分別の状況は、次のとおりであります。

(電気・電子)

タングステン・モリブデン製品の売上高は、前期まで旺盛であった半導体市場での需要が落ち込んだものの、電子レンジ用部品等の増加で補い、1,527百万円(前年同四半期 1,525百万円)と0.2%の増収となりました。

焼成品の売上高は、貴金属電極における産業用特殊電極部品が好調に推移したものの、光通信用タングステン合金の急激な落ち込みにより、1,683百万円(前年同四半期 1,690百万円)と0.4%の減収となりました。

この結果、電気・電子合計の売上高は、3,211百万円(前年同四半期 3,215百万円)と0.1%の減収となり、営業利益は131百万円(前年同四半期 166百万円)となりました。

(超硬合金)

超硬合金の売上高は、鉱山・土木用工具の増加により364百万円(前年同四半期 351百万円)と3.6%の増収となりましたが、固定費の増加等により営業損失は22百万円(前年同四半期 営業利益4百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産は3,630百万円(前事業年度末 3,781百万円)となり、151百万円減少しました。主たる要因は、受取手形及び売掛金の減少290百万円によるものであります。

(固定資産)

当第3四半期会計期間末における固定資産は2,729百万円(前事業年度末 2,403百万円)となり、325百万円増加しました。主たる要因は、投資有価証券の増加247百万円によるものであります。

(流動負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債は1,552百万円(前事業年度末 1,719百万円)となり、166百万円減少しました。主たる要因は、電子記録債務の減少82百万円及び短期借入金の減少70百万円によるものであります。

(固定負債)

当第3四半期会計期間末における固定負債は1,140百万円(前事業年度末 1,068百万円)となり72百万円増加しました。主たる要因は、その他の増加108百万円及び長期借入金の減少40百万円によるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産は3,666百万円(前事業年度末 3,397百万円)となり268百万円増加しました。主たる要因は、その他有価証券評価差額金の増加162百万円及び四半期純利益106百万円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想につきましては、2023年5月11日に公表いたしました通期業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日別途公表いたしました「特別損失計上に伴う通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	404,032	451,660
受取手形及び売掛金	1,114,708	823,838
電子記録債権	214,024	143,068
商品及び製品	78,809	83,211
仕掛品	1,031,625	1,074,288
原材料及び貯蔵品	779,666	1,006,330
その他	159,088	48,379
流動資産合計	3,781,955	3,630,777
固定資産		
有形固定資産		
土地	782,785	782,785
その他(純額)	626,055	709,015
有形固定資産合計	1,408,841	1,491,800
無形固定資産		
	3,509	3,675
投資その他の資産		
投資有価証券	924,795	1,172,525
その他	72,903	67,911
貸倒引当金	△6,350	△6,350
投資その他の資産合計	991,348	1,234,086
固定資産合計	2,403,699	2,729,563
資産合計	6,185,655	6,360,340
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	274,963	258,211
電子記録債務	292,587	210,272
短期借入金	850,000	780,000
未払法人税等	3,603	7,729
賞与引当金	103,659	38,135
その他	194,456	258,540
流動負債合計	1,719,270	1,552,889
固定負債		
長期借入金	465,000	425,000
退職給付引当金	300,551	304,367
その他	302,852	411,598
固定負債合計	1,068,403	1,140,966
負債合計	2,787,674	2,693,855

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	2,492,586	2,492,586
利益剰余金	302,456	409,079
自己株式	△28,193	△28,451
株主資本合計	2,866,850	2,973,214
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	531,130	693,270
評価・換算差額等合計	531,130	693,270
純資産合計	3,397,980	3,666,484
負債純資産合計	6,185,655	6,360,340

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
売上高	3,567,462	3,575,436
売上原価	3,028,605	3,068,571
売上総利益	538,856	506,865
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び手当	150,441	164,769
賞与引当金繰入額	11,996	9,572
役員退職慰労引当金繰入額	3,215	—
退職給付費用	9,233	9,193
減価償却費	10,732	9,751
その他の一般管理費	183,107	205,210
販売費及び一般管理費合計	368,724	398,497
営業利益	170,131	108,367
営業外収益		
受取利息及び配当金	25,648	29,434
助成金収入	10,570	—
その他	2,206	5,669
営業外収益合計	38,425	35,103
営業外費用		
支払利息	9,820	8,142
為替差損	8,833	—
その他	79	1,985
営業外費用合計	18,733	10,128
経常利益	189,824	133,343
税引前四半期純利益	189,824	133,343
法人税、住民税及び事業税	5,405	10,665
法人税等調整額	△8,220	16,054
法人税等合計	△2,815	26,720
四半期純利益	192,639	106,622

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

当社は、2024年1月30日開催の取締役会において、太陽鋳工株式会社（以下「公開買付者」といいます。）による当社の普通株式（以下「当社株式」といいます。）に対する公開買付け（以下「本公開買付け」といいます。）に賛同する旨の意見を表明するとともに、当社の株主の皆様に対して、本公開買付けに応募することを推奨する旨の決議をいたしました。

なお、当社の上記取締役会決議は、公開買付者が本公開買付け及びその後の一連の手続を経て、当社を公開買付者の完全子会社とすることを企図していること、並びに当社株式が上場廃止となる予定であることを前提として行われたものです。

詳細については、2024年1月30日公表の「太陽鋳工株式会社による当社株式に対する公開買付けに関する賛同の意見表明及び応募推奨のお知らせ」をご参照ください。